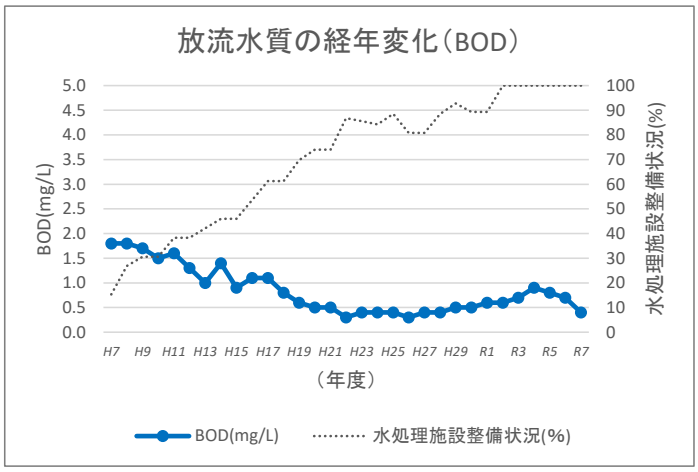
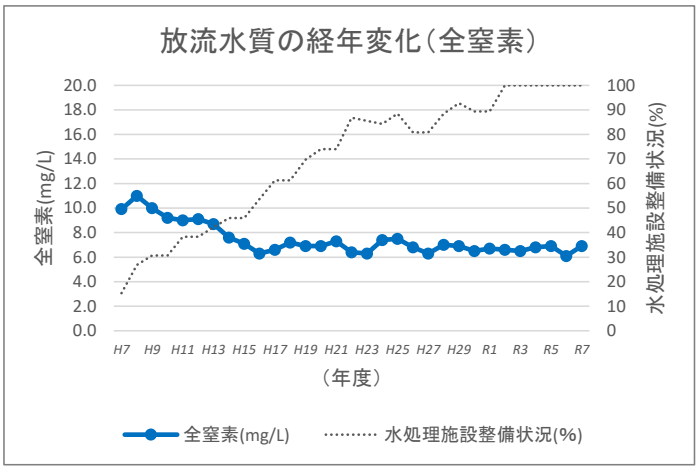
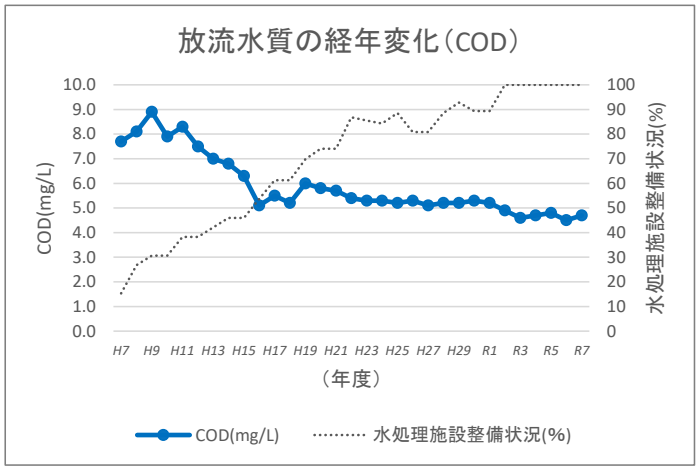
放流水質の経年変化（年平均値）

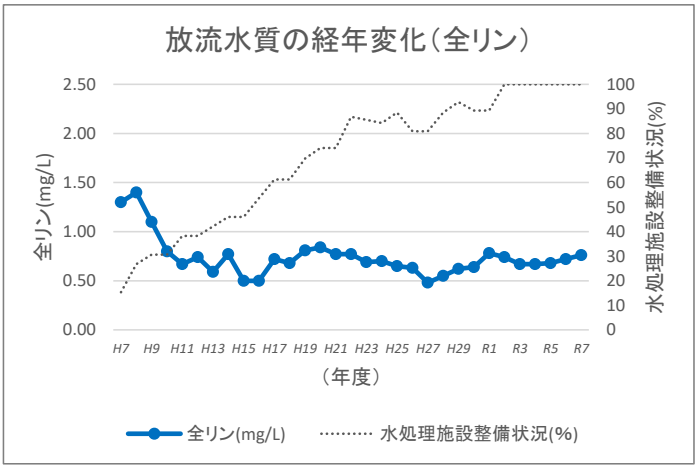
各務原浄化センターでは、高度処理施設の導入、水処理施設の適切な維持管理により、より良好な放流水質を目指しています。令和7年度末の水処理施設整備状況は、日最大処理能力228,000m³/日で、事業計画228,000m³/日の100%です。

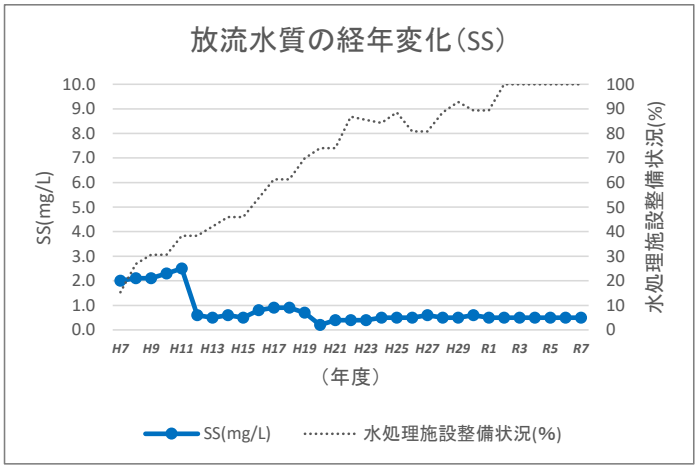
放流水質の年平均値の経年変化を、水処理施設整備状況とともにグラフに示しました。











【放流水の排水基準】

生物化学的酸素要求量（BOD）	15 mg/L
化学的酸素要求量（COD）	30 mg/L
浮遊物質（SS）	40 mg/L
窒素含有量	20 mg/L
燐含有量	2.5 mg/L